



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2020/02/06

研究課題名	腹腔鏡下直腸癌術後性機能障害に関する多施設前向き観察研究
研究の対象	2020年3月～2024年1月に当院で手術を受ける初発原発性直腸肛門管癌の男性患者
研究目的・方法	腹腔鏡下直腸癌術後性機能障害発生割合に関する指標データを形成することを主な目的とし、術後患者をアンケートにて1年間追跡する多施設共同前向きコホート研究です。 研究期間：許可日～2026年1月
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、腫瘍部位、病期、手術情報、病理結果、術後化学療法、術前術後性機能アンケート 等
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータおよびアンケート結果の提供は、webを通じて特定の関係者以外がアクセスできない状態で匿名化して行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	横浜市立大学附属病院 消化器外科 沼田 正勝 ほか 腹腔鏡下大腸切除研究会施設 参加病院 61 施設 腹腔鏡下大腸切除研究会公式ホームページ <a href="http://www.jslcs.jp/">http://www.jslcs.jp/</a>
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。  照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者：公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器外科 福田 明輝 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 tel：06-6312-8831 研究代表者：横浜市立大学 外科治療学 診療教授 利野靖